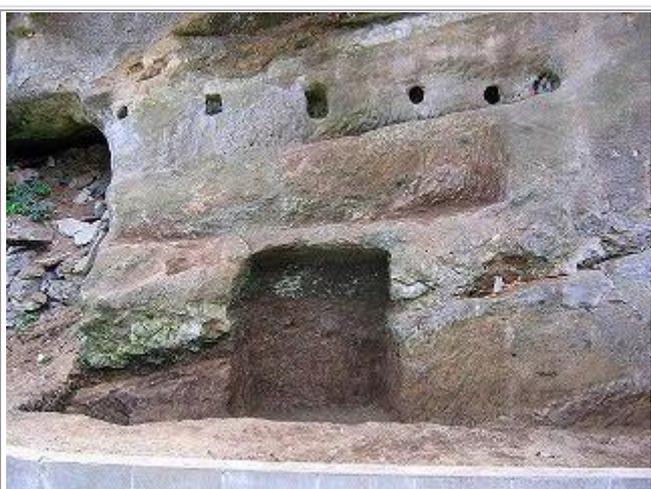


1. 遺跡名 平六ヶ入やぐら群
(へいろくがいり)
2. 所在地 横須賀市追浜2丁目
3. 時代 中世
4. 調査概要

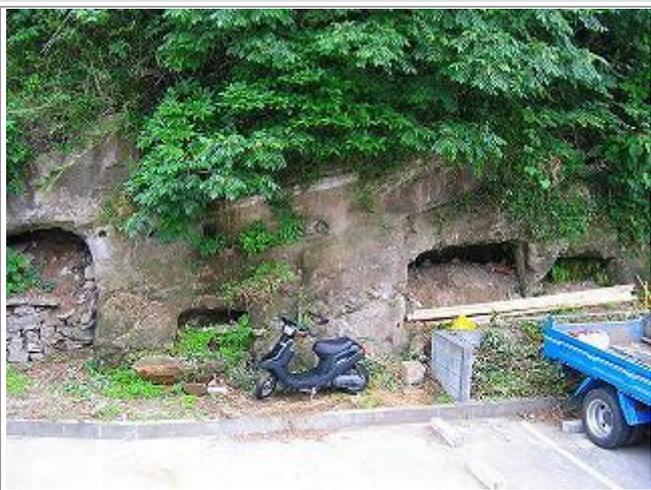
本やぐら群は、京急追浜駅南の国道16号線近くの崖面に位置しています。今年度の調査では、やぐら4基が発見されています。やぐらには出土遺物が少なく、詳細な年代は不明です。しかしやぐらの造営開始時期は恐らく中世に遡ると思われれます。現場近くに戦国期の追浜一帯を支配した後北条氏家臣の朝倉氏によって再興された良心寺があることから、本やぐら群との関連が考えられます。

調査の結果、やぐらの中には近世以降、祠(ほこら)に転用された例や戦時中に防空壕に改変された例が明らかとなりました。





1号やぐら



2・3号やぐら調査状況